

「朝河貫一没後70年記念事業」実施報告

今年度「ふくしまの未来をひらく図書館事業」として没後70年を迎えた本県出身の国際的歴史学者朝河貫一博士の偉大な功績を周知するため、下記の事業を実施した。

1 当館ホームページ「郷土の偉人・朝河貫一没後70年」の開設

開設日：平成30年4月27日（金）～

内容：①人物紹介

②年譜

③特殊コレクション「朝河貫一資料」の紹介
及び目録の公開



2 企画展「海を渡ったサムライ～朝河貫一没後70年記念展」の開催

(1) 概要



当館所蔵の「朝河貫一資料」の書簡や著作等を中心に、53点を展示

朝河博士の生涯を辿り、大隈重信、伊藤博文、野口英世ら著名な人々との交流を中心に書簡や人物紹介を展示したほか、「昭和天皇宛大統領親書草案」や「朝河をいろいろった女性たち」のテーマで展示を行った。企画全体に関して、甚野尚志氏（早稲田大学文学学術院教授）の監修をいただいた。

(2) 開催期間

平成30年6月8日（金）～9月5日（水）77日間

（前期：6月8日（金）～7月16日（月） 後期：7月18日（水）～9月5日（水））

(3) 来館状況

入館者数 55,143名（1日平均716名）

(4) オープニングセレモニーの実施

開催日・会場：平成30年6月8日（金）11:00～
エントランスホール

出席者：朝河貫一博士顕彰協会 代表理事 矢吹晋氏
（横浜市立大学名誉教授）

朝河貫一博士顕彰協会 事務局長 糠澤修一氏
（福島テレビ代表取締役会長）

早稲田大学文学学術院教授 甚野尚志氏

福島県教育長 鈴木淳一

等 21名



*セレモニー後、甚野尚志氏による展示資料の説明

(5) 図書館員によるギャラリートーク

担当職員による展示資料解説を実施

開催日：6月9日（土） 7月22日（日） 8月5日（日）

参加者：3回合計 66名

3 記念講演「ふくしまから世界へ～国際人・朝河貫一の歩み～」

(1) 概要

早稲田大学文学学術院教授 甚野尚志氏を講師に招き、当館講堂にて記念講演を開催。朝河の生涯や比較法制史の研究に加え、「昭和天皇宛大統領親書草案」に代表される日米平和のための尽力などの偉大な功績について、豊富な写真や図を用いながらご講演いただいた。

当初の見込みを大幅に超える参加があり、関心の高さが感じられた。

(2) 開催日時 平成30年6月9日（土）14：25 ～ 15：15

(3) 参加者数 168名



(4) 参加者のアンケートから

- ・朝河博士の名前は知っていたが、具体的な功績とその内容については分からず、今回の講座で理解できた。
- ・朝河博士の余り知られていない部分が数多く登場し、博士の人柄がよくわかった。
- ・歴史の真実の一部を理解できた。



4 『朝河貫一資料目録』改訂版の発行及び刊行記念講演会の開催

(1) 『朝河貫一資料目録』（福島県立図書館/編刊 1992）を改訂

甚野尚志氏の協力を仰ぎ、書簡内容の解説や書簡を交わした人物の説明等を加え大幅に改訂し、より充実した内容とした。県内の図書館や関係機関に配布した。

刊行日：平成31年1月18日

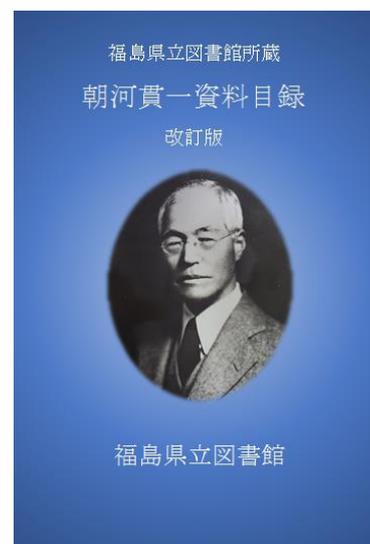
発行部数：300部

(2) 甚野氏による「刊行記念講演会」を開催

期日：2月23日（土）14：00～15：30

演題：「書簡からみた朝河貫一の歩み」

参加者：82名



(地域資料チーム)